

「JENESYS2022」日中大学生オンライン交流の記録

1. オンライン交流概要

【目的】日本と中国の大学生が、「学生の目から見た就職」をテーマに、多様化する働き方や人生観について相互理解を深めるとともに、日中両国の友好促進を図ることを目的に、セミナー受講とグループディスカッションによる交流を行いました。

【参加者】中国大学生・大学院生 20 名

日本大学生 14 名

【日程】

日にち 訪問地	内容	参加者の質問・反応（参加者の人数実績）
1 回目 2023 年 3 月 3 日 東京都	【オリエンテーション】 ①趣旨説明（事業概要等） ②テーマに関する交流事前学習説明 （資料提供、準備事項等） ③グループワーク （6 グループに分かれて実施） ・アイスブレイク ・グループリーダー選出 （2 名：進行役、まとめ役兼発表者）	（参加者：中国の大学生・大学院生 20 名、日本の大学生 14 名）
2 回目 2023 年 3 月 10 日 東京都	【テーマに関する交流】 ①参加者紹介 ②セミナー テーマ：「不透明な時代をどう生きるか」 ～日中 Z 世代のキャリアを考える～ 講 師：九門 大士 亜細亜大学 アジア研究所 教授 ③グループディスカッション （6 グループに分かれて実施） [サブテーマ] ・キャリア形成とメンバーシップ型・ジョブ型雇用 （1・4 グループ） ・キャリア形成とジェンダー （2・5 グループ） ・キャリア形成とワークライフバランス （3・6 グループ） ④議論の成果発表 ⑤講評	セミナーは、まず講師が学生時代から現在まで、何を志望し、どのようなことを考え、キャリアを歩んできたか、自身の経験を具体的に語り、なぜ自分の「内側」を考えることが大切であるかを示しました。続いて「あなたの人生で最も大切だった瞬間や出来事は何ですか？」と質問、2 人の学生が経験と思いを語りました。後半は、自分の「外側」にある採用活動、就職時に求める条件、雇用システムについて、日中の違いを取り上げ、激動の時代、先の見えない時代には、ワークスタイルが変化し、キャリアも変遷していくことを指摘。自分のキャリアや人生の目的を考え、見つけていく力が必要であり、Being—自分のあり方、自分をきちんと理解することが重要になってくることを強調しました。最後に、「就職」とは短期間の就職活動ではなく、もっと長い自分のキャリア・人生について考えることだと理解してほしいと締めくくりました。

		グループディスカッションでは、進行役のもと、サブテーマを中心に活発な議論が繰り広げられました。大学院生が 下級生に自身の経験を紹介したり、医療系やデザイン等の分野を学ぶ学生が新たな 視点を共有したり、違いや多様性を尊重 する場面も見られました。 講評では、グループディスカッションでの興味深いトピックとして「親の意見を何%受け容れるか」を取り上げ、日本に比べ、中国では圧倒的に親の意見を尊重する傾向がある、と日中の違いについて解説しました。 (参加者:中国の大学生・大学院生 20 名、日本の大学生 14 名)
--	--	--

2. 記録写真

	
2023 年 3 月 10 日【グループディスカッション】 お互いのキャリアプランを紹介し合う	2023 年 3 月 10 日【講評】 九門先生がサブテーマごとにフィードバック

3. 中国側参加者の感想（抜粋）

◆ 中国 大学生

日本の学生は親しみやすく、フレンドリーでした。日本の若者について詳しく知ることができ、とても良かったです。

◆ 中国 大学生

交流する中で、新しい考えやアイデアが見つかり、就職に向けた新しい方針が得られました。

◆ 中国 大学生

日本の学生の方が発言に慎重で、個人的な事柄ではなく、マクロ的、あるいはデータで証明できるような客観的な事柄について話していました。一方、中国の学生は個人の考えを好んで話していました。

◆ 中国 大学生

メンバーシップ型雇用とジョブ型雇用の共通点と相違点を学び、日本の文系の学生は卒業後、メンバーシップ型雇用を選ぶ傾向があることや、親の意見を聞く割合は 1 割以下に留まること

など、現代の日本の大学生の就職に対する考え方や卒業後の職業選択の傾向について学び、両国の文化及び社会形態についての見方が変わりました。

◆ **中国 大学生**

職種とジェンダーの関係については、中日いずれの社会でも偏りがあるものの、その矛盾は徐々に改善されてきています（例 職場での女性に対する差別や昇進機会の改善など）。日本の伝統について知ること、日本社会における職種とジェンダーの偏りについて理解することができました（例 女性は土俵に上がれないなど）。中国で一般的な職業が日本では非常に少ないことが分かりました（例 中国には男性の客室乗務員がいるが、日本にはそのポストがほとんどないなど）。

◆ **中国 大学生**

文化の異なる両国の就職事情の違いを実感しました。ディスカッションでは、両国の状況について理解が深まっただけでなく、各自のキャリアプランにおいても目標がより明確になりました。活発なディスカッションを通じて、どんな社会、どんな体制においても、個人のキャリアプランはきわめて重要で、キャリアを形成するための真の原動力、アクセルとなることが分かりました。雇用形態の選択にしても、ワークライフバランスにしても、最終的な成功を収めるためには、個人の総合力や専門性を磨き、個人の強みを生かして、自分の可能性を高め、キャリア形成の障害を克服し、人生の落とし穴を回避し、絶えず修正を加える努力が必要です。

◆ **中国 大学生**

九門大士教授の講義が一番印象に残りました。教授自身の経歴や専門的な視点から、両国の就職事情の背景や概念を学ぶことができ、またその後の交流に活かすことができました。

今回の交流での収穫は主に次の 2 つです。まず、両国の異なる雇用形態について理解が深まりました。講座や交流を通じて、日本の就職文化や社会的背景について詳しく知ることができ、中国と比較することで中国の現状についてより包括的な認識を持つことができました。2 つ目は、自分の将来についてより具体的な考えを持つようになりました。九門大士教授の経歴や日本の学生のキャリアに対する考え方を知って、自分との違いに気づくとともに、同じアジアの若者として直面するプレッシャーに共感しました。プレッシャーは必然的なもので、努力を怠ってはならないとより強く意識するようになりました。

4. **日本側参加者の感想（抜粋）**

◆ **日本 大学生**

グループで話し合うことで自身の仕事の価値観に気づくことができました。

◆ **日本 大学生**

日本と中国では価値観の異なる部分も多かったが、共通している部分もあった。

◆ **日本 大学生**

中国と日本の就活の違いを聞いて、人生の中で重要視していることが異なっていて興味深かった。

◆ 日本 大学生

中国との就活制度の違いがあることは知らなかった。ジェンダーについては両国とも同じような意見を持っており、これから私たちの世代がどう活動していくかがジェンダー問題の改善につながると感じました。

◆ 日本 大学生

日本と中国での就職活動における制度的な違いや考え方の違いについて学ぶことができました。今までは中国の文化的な側面にしか関心を持てていなかったのですが、私たちと同じ世代の学生が将来の進路に対して強い意志を持って勉学に励んでいることを知り、刺激をもらうことができました。

◆ 日本 大学生

異なる境遇や社会システムの中で生活をしている中国の学生と、同じ「就職」というテーマについてディスカッションでき、とても有意義に感じました。私たちのグループは、メンバーシップ型・ジョブ型雇用について話し合いました。はじめは馴染みのないトピックだったのですが、ディスカッション前に自分で調べたり、議論をしていく中で、それぞれの制度が持つ特徴について詳しく学ぶことができました。また、グループの進行役として、発表者の考えについて他の人に意見を尋ねてみたり、発表の機会や時間配分に配慮したりしました。進行役として、役割を果たすことができ、達成感を感じるとともに、たいへん貴重な経験ができたと思っています。またこのような機会があれば、ぜひ参加したいです。

5. 参加者の対外発信、報道記事等

中日大学生线上交流会举办

原创 | 公益合作部 中国国际青年交流中心

2023-03-14 19:57

3月10日，由中国国际青年交流中心与日本日中友好会馆共同主办的“中日大学生线上交流会”以视频会议形式举办。来自吉林大学、北京理工大学、华中科技大学、日本大学、关西大学、昭和女子大学等中日两国11所大学的40名学生代表，围绕“职业规划与成员型和岗位型雇佣”、“职业规划与性别”以及“职业规划与工作和生活之间的平衡”等话题展开热烈交流。日本亚细亚大学亚洲研究所教授九门大士以《如何在不确定性增加的时代中生存——思考中日Z世代职业生涯》为题作主旨演讲。



双方大学生代表表示，大学生就业是青年发展的重要课题，也直接关系到人类社会的未来发展。做好职业规划是追求理想、实现人生价值的重要基础，需要有正确的自我认知，树立明确的目标，无论是选择就业的雇佣类型还是平衡工作与生活的关系，都需要提升自

己相关职业技能，并结合自身实际不断修正职业规划的方向，最终才能获得事业的成功。双方代表还同时认为，多元文化有助于开拓视野，并对到彼此国家就业表示出了兴趣。

中日主办双方有关负责人表示，两国大学生在就业领域开展交流，有利于增进相互了解，推动在青年发展等国际议题上的务实合作，为促进两国关系的健康发展做出贡献。

撰稿：刘宇红
排版：于静静
责编：许婧琳
编审：王 陆

2023年3月14日（WeChat）

日中大学生オンライン交流を開催

日中双方の大学生代表は、大学生の雇用は若者が発展するための重要な課題であり、人類社会の将来の発展にも直結すると述べました。同時に、多様な文化が視野を広げるのに役立つと認識し、互いの国における就職に関心を示しました。

実施団体名：（公財）日中友好会館